

ざがら1だより



祝成人 (1月13日 羽生市成人式 新成人609人、式典参加428人)

9P	8P	6~7P	2~6P
常任委員会行政視察報告	審議案件と結果	議案に対する質疑	市政に対する一般質問

12月定例市議会





そこが…
聞きたい

市政に対する 一般質問

一般質問は、提出議案以外で市政全般にわたる事務の執行状況や将来に向かっての方針などを執行部に問うものです。今期定例会では、12月6日、7日の2日間にわたり8人の議員によって行われました。

主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

市財政の今後の見通しについて

中島直樹議員

・質問 少子高齢化がさらに進む中、少くない自治体が縮小する社会に向け静かに準備を進める中で、羽生市はいまだ開発路線から脱却できずにいる。いくら現実から逃避してみても財政指標は羽生市の現状を如実に現わしている。そこで、次の点を伺う。

公開することに対する見解について

・答弁（企画財務部長）

①急速に悪化している経常収支比率に対する見解について
②県内40市中40位の実質公債費比率に対する見解について
③県内40市中40位で、平均より大きく上回っている将来負担比率に対する見解について
④数年後には実質収支がゼロになると試算されていることに対する見解について
⑤財政指標の他市との比較を

①経常収支比率は100%に近づくほど、財政が硬直化しているという判断となるが、平成29年度決算では94.4%であった。今後も、高齢化等による

決算における主要財政指標

- 財政力指数
～どのくらい地方税を確保できているか～
- 経常収支比率
～財政構造の弾力性があるか～
- 実質公債費比
～1年度当たりの借入金返済規模はどのくらいか～
- 将来負担比率
～将来の負担規模はどのくらいか～

社会保障関連経費の増加が見込まれるため、上昇傾向は避けられないと考えている。

②③両指標とも県内他市より高い要因は、財政規模に比べて借入金の割合が高いことや、土地区画整理事業や治水対策等の事業を積極的に推進していることなどが影響している。

④今回の財政試算は、外部の客観的な視点を取り入れるため、県と共同で職員研修用に資料作成を行ったものであり、作成に当たっては、考えうる最も厳しい想定で作成した。現状の歳入のまま、社会保障費や普通建設費が最大限の伸び率となった場合は、平成34年度は実質収支がゼロになる可能性があるという危機感を持たせる表現となっている。

⑤他市の意向もあるため、今後協議していきたい。財政指標を広報等へ掲載する際には、全国や県平均値も示し羽生市の状況が明確になるような工夫していく。

その他の質問

・風疹予防ワクチン接種の啓発について

議会の詳細は
市議会ホームページを
どうぞ

「羽生市ぎかいだより」は、毎年4回開催される定例会ごとに発行しています。詳細にわたって内容をお知りになりたい方は、羽生市議会ホームページをご覧ください。

羽生市議会ホームページでは、市議会の概要をはじめ、定例会や臨時会の本会議で行われた一般質問や議案質疑の内容、政務活動費の収支報告一覧などを公開しております。また、議会のインターネット中継もご覧いただけますので、是非ご利用ください。

議会インターネット
中継をご利用ください。

<http://smart.discussvision.net/smart/hanyu/>

こちらのQRコードからもアクセスできます。



孤独死を防ぐ

安否確認について

本田 裕議員

・質問 次の点を伺う。

- ①一人暮らしの高齢者を見守る現在の市の取り組みについて
- ②孤独死を防ぐ安否確認システム機器の導入、普及に向けた市の考えについて

・答弁 (市民福祉部長)

①一つ目の取り組みは、民生委員による見守り活動があり、

見守り訪問、ふれあい会食交流会などを実施している。また、支援が必要な方には、地域包括支援センターの職員が見守り訪問を行っている。

二つ目は、緊急通報システム事業で、一人暮らしの高齢者や障がい者で健康上注意を要する方を対象に、専用の通

報用機器を貸し出し、自宅内からボタンひとつでコールセンターにつながるものである。三つ目は、配食サービス事業による見守りで、一人暮らし等の高齢者を対象に、週一回食事を届け、併せて安否確認を行っている。

四つ目は、地域見守りネットワーク事業で、市内42事業所と協定を結び、新聞配達などの日常業務の中で、異変等を発見した場合に、市役所に通報いただくものである。今後一人暮らしの高齢者

の方が、安心して生活を営むことが出来るよう事業を推進していきたい。



②安否確認システムの利用は、緊急時の速やかな対処等が期待できるものと考ええる。高齢者の相談窓口である地域包括支援センターや市窓口にご相談があった場合には、民間企業が提供している安否確認システムの案内をしていきたい。

その他の質問

・鳥獣被害の取り組みについて
・観光交流人口100万人を目指す事業の取り組み等について

小中学校体育館へのエアコン設置について

野中一城議員

・質問 教育現場の暑さ対策についてと災害時には避難所にもなる小中学校体育館へのエアコン設置計画についての見解を伺う。

・答弁 (学校教育部長)

児童生徒の熱中症対策として、また、災害時の避難所に指定されていることから、

小中学校体育館のエアコン設置について検討していく必要があると考えている。しかし、早期のエアコン設置は、現時点では難しい状況である。理由としては、学校体育館の天井の断熱材や照明器具、窓ガラス等の非構造部材の落下を未然に防ぐための耐震化工事を

を早急に全校で完了させる必要があること、老朽化した校舎の大規模改修が必要であること、普通教室に設置してあるエアコンの入れ替えを検討しなければならないこと、エアコン機器の設置のほか受変電設備の増設等に多額の費用が必要なことがある。



川俣小学校体育館

早期のエアコン設置は難しい状況だが、各学校では、児童生徒の健康や安全を確保するため、気温と湿度から割り出される熱中症指数による運動の禁止や、体育館の窓や出入り口の扉を開け、少しでも

風の流れが出来るよう工夫している。また、適切な休憩と水分補給などの対策を講じている。

今後も、熱中症事故の防止に万全を期すとともに、体育館へのエアコンの設置について、他自治体の動向も注視しながら、児童生徒の健康や、市民の安全・安心のため、研究を進めていきたい。

その他の質問

・乳幼児健診における眼球内腫瘍の早期発見について

個人経営の

飲食店支援について

峯寄 貴生 議員

- ・質問 群馬県高崎市では、後継者のいない飲食店を紹介した「絶メシリスト」を作成し個人経営の飲食店の魅力を発信する事業に取り組んでいる。そこで、次の点を伺う。
- ①個人経営の飲食店の現状について
- ②支援への取り組みについて

・答弁 (経済環境部長)

- ①経済センサスによると、市内飲食店数は、個人、法人を含め平成28年度は202件で、過去10年間の推移は、ほぼ横ばいの状況である。一方、個人経営の飲食店が加入する組合の状況は、羽生飲食店組合が58店舗、羽生麺類組合が

17店舗である。両組合長の話では、組合員数は、最盛期と比べ50%以上減少している状況である。また、廃業の主な理由は、店主の高齢化や経営難、後継者の不在などであった。

③3つの施策を中心に支援に取り組んでいる。

各施策の主なものとして、まず、「事業承継」では、中小企業診断士等を招き、事業の引き継ぎや税金等に関するセミナーを開催している。

次に、「創業支援」では、創業に必要な手続きなど、創業

をテーマにしたセミナーの開催や経営等に関する専門家による個別指導を実施している。

また、「情報発信」では、商工会や観光協会が、飲食店



の推奨品等を掲載したカタログ等を作成し、市内外へPRを行っている。

高崎市の「絶メシリスト」では、市民を上手に巻き込み、苦しい現状を逆手に取った発想の転換を行っている。今後は、これらの手法を取り入れた市民参加型の情報発信について、飲食店の方々と検討していきたい。

その他の質問

・農業の高収益化・効率化について

「重いランドセル」への

対応について

永沼 正人 議員

- ・質問 最近、児童のランドセルが重いとの声を聴く。また、重いランドセルを背負うことで首や背中に痛みを感じる児童もいるという。そこで、次の点について伺う。
- ①肩や首、腰などに痛みを訴える児童生徒の把握状況について

②通学時の持ち物の負担軽減に係る文部科学省の通知の内容について

③羽生市教育委員会が立てた対策の内容及び学校への指示の状況について

・答弁 (学校教育部長)

①ランドセル等携行品の重さが直接の原因で、肩や首、腰

などに痛みを学校に訴えた児童生徒は11月末現在1名の報告があった。該当の児童は、ランドセル等の重みで肩が痛くなったとのことだったが、学校では軽減策を講じ、現在は完治している。



②文部科学省から「児童生徒の携行品に係る配慮について」の事務連絡があった。主な内容は、授業で用いる教科書やその他教材等が過重になることで身体の健やかな発達に影響が生じかねないこと等の懸念や保護者等から配慮を求める声が寄せられていること。このような重要性を踏まえつつ、保護者等とも連携し、児童生徒の発達段階や学習上の必要性、通学上の負担等の学校や地域の実態を考慮し、各学校において判断すること

であった。

③文部科学省からの通知を踏まえて、児童生徒の通学時の持ち物負担軽減に向け、保護者と連携し、発達の段階や学習上の必要性を考慮した柔軟な対応を市内各学校にお願いした。各学校では、子どもたちの発達の段階や学習上の必要性を考慮した柔軟な対応を行っている。

その他の質問

・土地区画整理事業の完成期限の設定について

公共施設の トイレの洋式化について

柳沢 暁議員

・質問 グラウンドゴルフをしていてトイレを使おうとしたら和式トイレで困った。公園のトイレを使おうとしたら和式トイレで使えなかった。膝が悪いから和式トイレが使えない。洋式化してほしいという声が多くある。公共施設のうち、和式トイレしかない

場所は、利用者の要望を聞いて優先的に洋式化を進めるべきと考える。そこで、次の点について伺う。

- ①公共施設の洋式トイレの数と割合について
- ②洋式トイレがゼロである施設数について
- ③公共施設のトイレの洋式化

に対する目標と見解について

・答弁(企画財務部長)

①市内小中学校及び公園を含めた130箇所の公共施設の内、トイレが設置してある施設は116施設で、1,156基のトイレ(大便器)を設置している。そのうち、洋式トイレは552基で設置率は47・8%である。

②洋式トイレがゼロの施設は、公園等10ヶ所、地区グラウンド等7ヶ所、廃棄物処分場や中継ポンプ場等5ヶ所、消防センター2ヶ所、学童保育室



市庁舎の洋式トイレ

1ヶ所の合計25ヶ所である。③羽生市のトイレの洋式化率の具体的な目標は設けていない。災害時の避難拠点となる小中学校の和式トイレについては、国が改修費用の3分の

1を支出する補助事業の予算を今後上積みしていく予定があると同っている。これらの財政的な支援を活かしながら洋式化を進めていきたい。また、その他の公共施設についても、施設改修や修繕に合わせて随時洋式化を進めていきたい。

その他の質問

・高齢者への給食提供事業の新設について
・保育所の待機児童解消について

羽生インターチェンジ 周辺の開発について

島村 勉議員

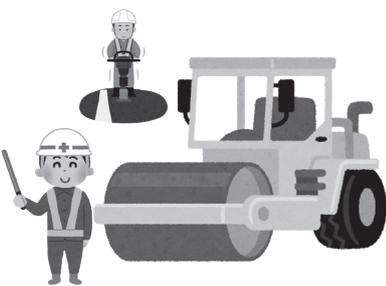
・質問 羽生市の財政見通しは、今後も楽観を許さない状況である。少子高齢化の進行により社会保障費は増大の一途をたどり、その反面、人口減少により税収の大幅な伸びも期待できない。景気が良い今だからこそ、積極的に企業誘致を行い、自主財源を確保

するチャンスであると考えます。

羽生インターチェンジ周辺は、最近、工事車両などが多数出入りする等、状況に変化が起き始めているようだ。また、市民から「何ができるのですか?」などの問い合わせも多く寄せられている。そこで、市民にも関心がある、羽

生インターチェンジ周辺の現在の状況と今後の動向について伺う。

・答弁(まちづくり部長)



羽生インターチェンジ周辺の北萩島地区において、羽生市は、これまでも継続的に地元北萩島開発協議会の方と意見交換を行っている。その中で、協議会では、開発計画案の作成や地権者の合意形成、企業訪問などを行っていると同っている。また、最近では、アフリカ会館の誘致について検討しているとも伺っている。しかし、現状としては、羽生市と調整、協議できる段階でないことは変わらない。次に、工事車両等が多数出

入りし、状況が変わってきているように見えるがとのことだが、地元協議会に確認したところ、雑草が生い茂ったため草刈りを行っているということであった。

今後、市としては、北萩島地区の開発に関わる構想について、具体的な計画などが示された際には、速やかに事業が進められるよう、協力していきたいと考えている。

その他の質問

・水道事業の今後について

いじめの実態と

対応策について

丑久保 恒行 議員

・質問 文部科学省が公表した児童・生徒の問題行動・不登校調査では、平成29年度のいじめ認知件数は、過去最多の41万件となった。いじめの早期発見への取組みが広まる

一方、自殺を含む重大事態は前年度より増加しており、現場では難しい対応に迫られているとマスコミは報じている。そこで、次の点について伺う。

- ①羽生市におけるいじめの件数と態様について
- ②いじめへの対応について
- ③専門職や有資格者のさらなる登用と、具体的な対策について

・答弁（学校教育部長）

①羽生市内小中学校におけるいじめの認知件数は、平成25年度5件、平成26年度6件、平成27年度3件、平成28年度13件、平成29年度18件である。態様は、からかいや悪口といった言葉でのいじめ、ぶつか

られる叩かれるといった暴力でのいじめ、仲間はずれや無視といったいじめが多数を占めている状況である。

②いじめ防止対策推進法に基づき、いじめ防止対策に関する基本方針が策定されており、いじめを発見した段階で、管理職や生徒指導主任、教育相談主任等に報告し学校内で情報を共有することにより、組織全体で対応している。

③スクールソーシャルワーカーを3名、臨床心理士2名を配置するとともに、全3中学校には、スクールカウンセラ



1を1名ずつ、教育相談員を2名ずつ配置する予定である。学校、地域住民、家庭やその他関係者がいじめ問題への対応について、それぞれの役割と責任を自覚するとともに

に、主体的に連携することにより、子どもたちの健全育成を図っていく。

その他の質問

・防災意識高揚に向けて

議案に対する質疑

「議案に対する質疑」は、議会に上程された議案について、質疑を行うことであり、賛否の意思決定をするため議案の提出者に対し説明や考えを求めるものです。今期定例会では、次の議員によって行われました。

○議案第76号 羽生市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例

中島直樹 議員

選挙運動用ビラの頒布について

は、これまで衆議院議員・参議院議員選挙、地方公共団体の長の選挙において認められていたが、今回の公職選挙法の改正により平成31年3月1日以降に告示される市議会議員選挙から、選挙運動用ビラの頒布ができるようになる

○議案第79号 羽生市清和園条例を廃止する条例

柳沢 暁 議員

羽生市清和園を社会福祉法人へ譲渡するに当たり、条例を廃止するもの。

・質疑 清和園を民間に譲渡することによるメリットとデメリットについて

・答弁（市民福祉部長）

メリットは、社会福祉法人の自主運営となるため、市の費用負担がなくなる。デメリットについては、環境の変化により入所者に不安を与えることが想定されたが、今回の譲渡先は、現在の指定管理者と同じ社会福祉法人であるため環境の変化による入所者へ与える不安は解消されたと考えている。

・質疑 譲渡後、現在入所中の方が今までと同様または、今まで以上のサービスが受けられる保証はあるのか。

・答弁（市民福祉部長）

生活環境も含め、これまで以上のサービスが契約において保証されている。



○議案第73号 平成30年度
羽生市一般会計補正予算
(第3号)

保泉和正 議員

埼玉県企業局と共同で実施する、上岩瀬地区の産業団地実現に向け必要な都市計画変更のための図書作成委託料。

・質疑 業務内容について
答弁 (まちづくり部長)

市街化区域編入のための都市計画の変更手続きに要する資料作成を委託するもの。

・質疑 産業団地の規模と進出が見込まれる業種について
答弁 (まちづくり部長)

概ね7ha、工場、物流などの業種が見込まれている。

・質疑 整備に至った経緯と今後のスケジュールについて
答弁 (まちづくり部長)

埼玉県では、企業立地ニーズに対応するため、産業団地整備が進められることとなった。その一環として、上岩瀬地区での事業化に向けた調査等が行われ現在に至っている。

平成31年度から用地買収を開始し、平成34年度から分譲開始を目指している。

議会活動の範囲を
明確にするため、
会議規則等を改正

今期定例会において、議員提出議案として上程された「羽生市議会会議規則の一部を改正する規則」及び「羽生市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例の一部を改正する条例」が、全員賛成で可決されました。

羽生市議会会議規則の一部を改正する規則については、議会運営の充実を図るため各種の会議等が開催されている実態を踏まえ、地方自治法が一部改正されたことに伴い、全員協議会及び議会広報委員会の活動を議会活動に新たに位置づける規定を追加するか、文言等を整理したものです。また、羽生市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例の一部を改正する条例については、羽生市議会会議規則の一部改正に伴い、全員協議会の根拠規定を新たに設けたものです。

人権擁護委員候補者の
推薦に同意

人権擁護委員の川田光好委員の任期が平成31年3月31日をもって満了となるため、引き続き同氏を推薦したいとして、市長から意見を求められました。市議会では、適任と認め同意いたしました。

◆傍聴について◆
羽生市議会では、本会議の傍聴を実施しております。市役所5階で受付をしていただければ、どなたでも傍聴できます。(一般席48席)

また、常任委員会の傍聴(6席)も実施しておりますので、開催日等をご確認のうえ、お気軽におこしください。常任委員会は午前9時30分に開会いたしますので、傍聴を希望される方は開会前におこしください。

なお、開会後の入退室は休憩中においていたします。詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。

事務局にお問い合わせください。

☎048(561)1121
(内線)513

3月定例会市議会の日程

3月定例会市議会は、左記のような日程で予定されています。

月日	曜日	時刻	内容
2月25日	月	午前9時30分	本会議初日(開会)
2月26日	火		
~	~		議案調査等のため休会
3月3日	日		
3月4日	月	午前9時30分	本会議(議案に対する質疑)
3月5日	火	午前9時30分	本会議(市政に対する一般質問)
3月6日	水	午前9時30分	本会議(市政に対する一般質問)
3月7日	木	午前9時30分	本会議(市政に対する一般質問)
3月8日	金	午前9時30分	各常任委員会
3月9日	土		
3月10日	日		休日のため休会
3月11日	月	午前9時30分	各常任委員会
3月12日	火	午前9時30分	各常任委員会
3月13日	水	午前9時30分	各常任委員会
3月14日	木		
~	~		事務整理等のため休会
3月19日	火		
3月20日	水	午前9時30分	本会議最終日(閉会)

※3月定例会市議会の日程は、2月21日(木)に開催予定の議会運営委員会で正式に決まりますので、変更になる場合もあります。

12月定例会 審議案件と結果

●議決結果の公表について

議会改革の一環として、「市民に明確な意思表示をする」という目的のもと、議員自らの考えを分かりやすく市民に示す手段のひとつとして、各議員の表決結果を掲載しています。

薫風会…薫風 拓政会…拓政 公明党…公明 日本共産党…共産 無党派…無派 【賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠】

議案番号	議案名	薫風						拓政		公明		共産	無派	無派	審議結果
		本田裕	峯崎貴生	永沼正人	奥沢和明	根岸義男	松本敏夫	丑久保恒行	島村勉	保泉和正	野中一城	齊藤隆	柳沢暁	阿部義治	

議員提出議案

議第3号	羽生市議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	原案可決
議第4号	羽生市議会の議員の議員報酬等の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決

市長提出議案

第73号	平成30年度羽生市一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	原案可決
第74号	平成30年度羽生市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第75号	平成30年度羽生市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第76号	羽生市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第77号	羽生市事務手数料徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第78号	羽生市火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第79号	羽生市清和園条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	原案可決
第80号	財産の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	原案可決
第81号	平成30年度羽生市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第82号	平成30年度羽生市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第83号	平成30年度羽生都市計画下水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第84号	平成30年度羽生市介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第85号	平成30年度羽生市水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
第86号	羽生市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	原案可決
第87号	羽生市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	原案可決
第88号	羽生市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	

※「議長」：齊藤隆議員は採決に加わりません。



※埼玉県都市競艇組合主催のみ掲載しております。

●ボートレース戸田
(戸田競艇場)

◆会場◆

●2月14日(木)～17日(日)
【ボートレース栗橋カップ
開設9周年記念】
●3月28日(木)～31日(日)
【e-SHINBUN杯】

◆開催日◆

羽生市を含む県内15市で構成する都市競艇組合の収益金の一部は、毎年構成各市に交付され、市民の皆様の暮らしに役立っています。

ボートレース戸田

栃木県栃木市

「移住定住対策について」

総務文教委員会では、人口減少対策としての移住定住施策について、2017年度版「住みたい田舎ベストランキング」（宝島社『田舎暮らしの本』）において、「子育て世代が住みたい田舎」「若者世代が住みたい田舎」の2部門において全国1位となった栃木市を視察した。

栃木市は、合併により人口約16万人の規模となったが、少子高齢化により人口の減少傾向が続いている。今後とも人口減少が加速する推計であることから、市長を本部長とする「定住促進対策本部」の設置や、都市整備部内に「住宅課定住促進担当」を新設するなど、全庁あげて数々の施策に取り組んでいる。

事業概要として、10の施策が紹介された。そのうち、「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」は、まちなかの定住人口の増加・活性化を図ることを目的とし、市街化区域に

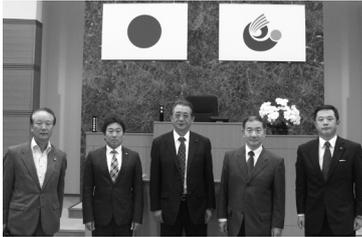
埼玉県戸田市

「児童センターこどもの国について」

都市民生委員会では、羽生市民プラザ内に児童館的機能を有する施設を整備する計画があることから、戸田市立児童センターこどもの国の行政視察を実施した。

こどもの国は、昭和48年に開設された旧施設が40年余り経過し、施設の老朽化が懸念されていたことや、保育園の建て替え、保育所・学童保育室の待機児童への対策が望まれていることから、戸田市では、子育て支援の推進を図るため、20億円以上の費用をかけ、平成27年に新しい施設として再オープンしたものである。

この施設は、敷地面積約1万4百㎡、地上3階建延床面積約4千5百㎡の中に、それぞれコンセプトを持った4ゾーンを配置し、児童センター、保育園、学童保育室、児童用プールなどのほか、室内砂場、バンド演奏やダンス練

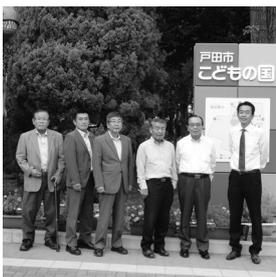


移住定住対策について視察 (栃木県栃木市)

・栃木県小山市
「絹義務教育学校」について

その他の視察先

移住定住への補助金等が充実しており、対象者に安心感を与えている。今後の本市の施策を考えるうえで参考になった。



児童センターこどもの国について視察 (戸田市)

・埼玉県さいたま市
「AGS(株)データセンター」について

こどもの国は、子どもたちの居場所や子育て支援の拠点であるばかりでなく、子育てを通してのコミュニティの活性化が図られているなど、羽生市の子育て支援の充実となつて、大いに参考となる視察となつた。

習などに使われているスタジオオ、軽運動が出来る体育館などがある複合施設で、年間21万人以上の方々が利用され、指定管理を社会福祉法人さきたま会が行っている。さきたま会は、羽生市では、薫藤園の運営や、清和園ともくせいの里の指定管理も行っている。

■平成30年 他議会からの行政視察受け入れ状況

月日	自治体名	内 容
1月29日	山梨県韮崎市議会 (議会運営委員会)	議員定数の見直しについて
2月5日	秋田県大仙市議会 (建設水道常任委員会)	ラウンドアバウト (環状交差点) の活用について
4月27日	埼玉県白岡市議会 (産業建設常任委員会)	土地区画整理事業について (岩瀬土地区画整理事業)
5月8日	広島県東広島市議会 (会派 創志会)	ラウンドアバウトへの取組等について
7月12日	兵庫県小野市議会 (総務文教常任委員会)	地域医療ネットワークシステム「とねっと」について
8月1日	三重県鈴鹿市議会 (産業建設委員会)	都市計画法第34条第11号及び12号の規定による区域について
10月4日	岐阜県羽島市議会 (産業建設委員会)	農業振興の取り組みについて
10月30日	岐阜県多治見市議会 (経済建設常任委員会)	ラウンドアバウト (環状交差点) について

議会の手引

市議会への請願はどのように…

議会の手引

委員会とは

請願を市議会に提出する場合は、次の様式で作成し議会事務局へ提出してください。

●請願書の提出要領

1. 請願書は、議員の紹介を必要とするため、必ず請願書の表紙に紹介議員の署名押印を受けてください。
ただし、先例により議員は自分の所属する委員会の所管に属する内容の請願の紹介者にはならないことになっていきます。

2. 請願書には、提出者の住所、氏名等を記載し押印してください。（署名についても同様とします。）

3. 法人は、代表者がその資格で署名押印してください。

4. 請願書は、記入例に準じて作成してください。形式不備の場合は返される場合があります。なお、記入例は横書きですが、縦書きでも結構です。

5. 請願は、所管の委員会で審査され、本会議で採択を行います。

6. 陳情、その他のもので、その内容が請願に適合するものは、議員配布し
ます。

7. 詳しくは、議会事務局にお問い合わせ
してください。

記入例

表紙

〇〇〇についての請願書

紹介議員
〇〇〇 印

本文

〇〇〇についての請願

1. 趣 旨
2. 理 由

上記、地方自治法第124条の規定により
請願します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

羽生市議会議長 様

請願者
住所
電話番号
氏名 〇〇〇〇 印



市政については、質・量ともに複雑で専門的になっており、提出された議案などを分担して、専門的、能率的に審査したり、調査・検討するための予備的審査機関として委員会が設けられています。

1. 常任委員会

常任委員会は常設され、市の事務に関する調査及び議案、請願等の審査を所管別に受け持ち、調査結果を本会議で報告します。本会議では、この報告を参考にして最終的な決定をします。

3. 特別委員会

特別委員会は、特定のことがらだけを専門的・集中的に調査するため、必要な時に本会議の議決により設けられ、調査が終わったり、解決した時点で審査終了となり、その特別委員会は廃止となります。

2. 議会運営委員会

議会の運営を効率的、円滑な運営を図ることを目的とし、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会条例に関する事項、議案・請願等の委員会の付託先などを審査します。また、議長の諮問機関としての役割もあります。

4. 議会広報委員会

議会で決定したことや開催されたことなどを広く知ってもらうため、定例会ごと（年4回）に発行している「羽生市ぎかいだより」や市ホームページに掲載する議会情報を編集するための委員会です。



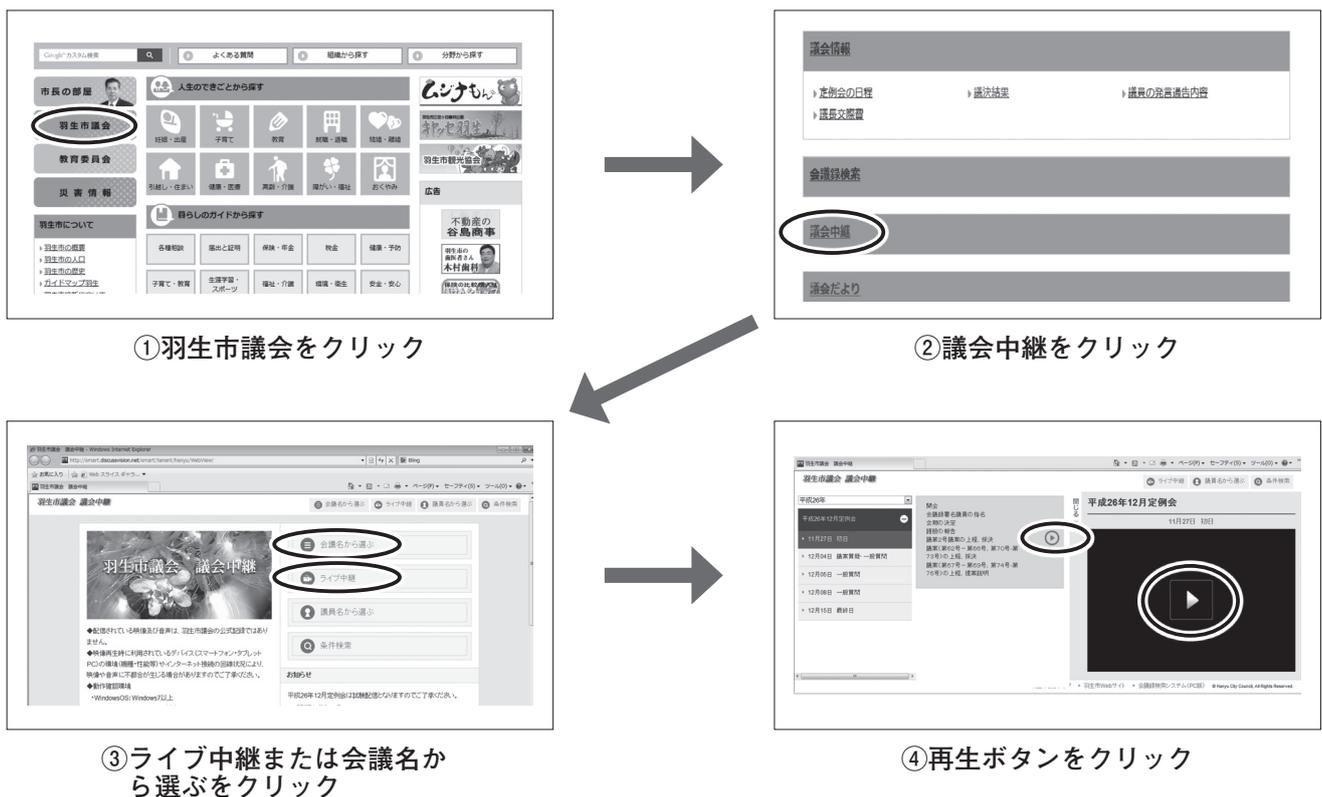
議会のインターネット中継をご利用ください。

(ご自宅のパソコンやスマートフォンで視聴できます)

羽生市議会では、市民に分かりやすい開かれた議会を目指し、インターネットを利用した議会中継を配信しています。

中継は、議場内に設置したカメラを通じ、本会議場の審議の様子をライブ(生)配信と録画配信でご覧いただけます。また、市庁舎1階ロビーのモニターでも視聴できますので、是非ご覧ください。

視聴方法：羽生市ホームページ (<http://www.city.hanyu.lg.jp/>) から視聴する場合



●動作環境

レイアウトや表示・機能を正常にご覧いただくには、以下のOS等をご利用ください。

- ・WindowsOS：Windows 7以上
- ・MacOS：MacOS X10.7.5以上
- ・AndroidOS：Android3.2以上
- ・iOS：iOS6以上

対応ブラウザ：Internet Explorer 9以上



こちらのQRコードからもアクセスできます。



各常任委員会の経過

総務文教 委員会

委員会に付託された案件は、議案2件でした。

議案第73号平成30年度羽生市一般会計補正予算第3号の審査では、農業費において「用排水路等改修工事の事業内容について、また、平成31年度に事業を繰り返す理由について何う。」との質疑に対して「10月に県より国庫補助事業費8百万円分の追加実施について打診があった。平成33年度に実施を予定していた上村君地内の用排水路改修事業の規模が、ちょうど適当であり前倒し実施を行う。平成30年度内に契約を締結することが補助採択の条件であり、今年度中に測量業務及び実施設計業務を行い、出来高設計業務及び工事については年度内に

契約を締結し、平成31年度に繰り越すものである。」との答弁がありました。

次に、議案第76号羽生市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例についての審査では、「県内他市では9月定例会に上程しているところが多いが、12月定例会に上程した理由について何う。」との質疑に対して「平成31年4月に統一地方選挙を迎えるに



審査結果を報告する保泉委員長

あたり、9月定例会より12月定例会に上程する方が、選挙に対する市民の関心が高まると考え、12月定例会に上程した。」との答弁がありました。

都市民生 委員会

委員会に付託された案件は、議案7件でした。

議案第73号平成30年度羽生市一般会計補正予算第3号の審査では、扶助費において「医療扶助費が当初の想定を上回る見込みであることによる増額ということだが、その原因と対策について何う。」との質疑に対して「原因としては、生活保護受給者及び医療機関受診者の増加が上げられる。また、医療費を抑える対策として、ジェネリック医薬品を利用して促進させるため、昨年度、羽生市医師会や羽生市薬剤師会、羽生総合病院などへも協力をお願いしてきたことも

あり、ジェネリック医薬品の利用率も着実に向上し、医療費の削減につながっているものと考えられる。」との答弁がありました。



審査結果を報告する島村委員長

次に、議案第80号財産の処分についての審査では、「羽生市清和園の土地の処分金額5,050万円は適正であるのか何う。」との質疑に対して「土地の不動産鑑定評価額5,031万円を最低売却

額として募集を行った。5,050万円は適正であると捉えている。」との答弁がありました。

ご意見などを
議会広報委員会まで

☎048(561)1121
(内線)513

《議会広報委員会》

委員長	齊藤 隆
副委員長	中島 直樹
委員	奥沢 和明
委員	保泉 和正
委員	島村 勉

12月定例会議会傍聴者数

11月29日	0人
12月6日	22人
7日	10人
17日	1人
計	33人でした。

常任委員会傍聴者数

12月11日	0人
計	0人でした。